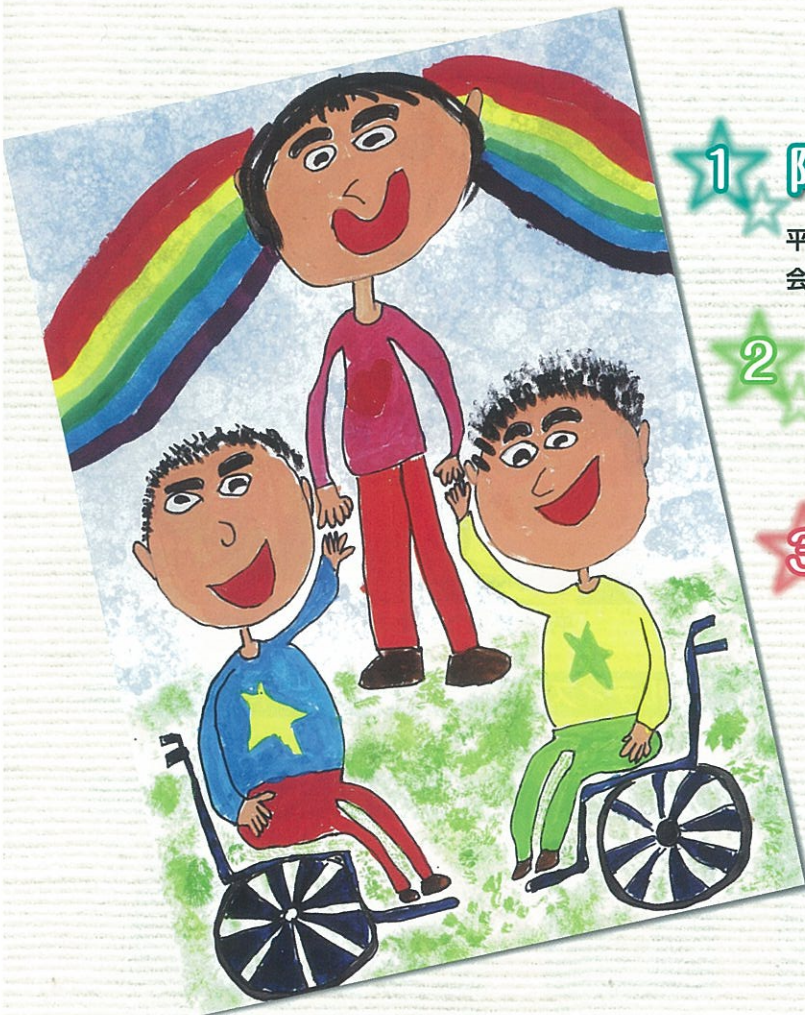


平成25年度「障害者週間」

みんなで作る 共生社会

～共に生き、共に考える、明日を～

障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目指します。



1 障害者フォーラム 2013

平成25年12月3日(火) 13:00～17:00
会場: 中央合同庁舎 4号館2階220会議室

2 障害者週間「連続セミナー」

平成25年12月5日(木)～6日(金)
会場: こどもの城 研修室 902～904会議室

3 「障害者週間のポスター」原画展

平成25年12月4日(水)～11日(水)
平日 12:30～17:30
土日 10:00～17:30
会場: こどもの城 2階ギャラリー アトリウム側



毎年12月3日～9日は障害者週間です

障害のある人もない人も共に生きる社会へ

1★ 障害者フォーラム 2013

～共に生き、共に考える、明日を～

入場
無料

定員 150名
事前申込要

「共生社会」の理念の普及を目的に、1部では、作文・ポスターの最優秀作品への内閣総理大臣表彰、2部では、障害者差別解消法についての基調講演とパネルディスカッションを行います。

お申込み・お問い合わせは、

平成25年度「心の輪を広げる障害者理解促進事業」事務局までお願いします。

第1部 表彰式（「心の輪を広げる体験作文」「障害者週間のポスター」）

日時 平成25年12月3日(火) 13:00～14:00

会場 中央合同庁舎4号館2階220会議室

主催 内閣府

- ①主催者挨拶(内閣府特命担当大臣)
- ②審査講評
- ③内閣総理大臣表彰
- ④後援団体副賞贈呈
- ⑤心の輪を広げる体験作文最優秀作品朗読



平成23年度作文最優秀賞朗読

第2部 「障害者週間」記念シンポジウム

テーマ「障害者差別解消法でこういう社会になっていく」

日時 平成25年12月3日(火) 14:30～17:00

会場 中央合同庁舎4号館2階220会議室

主催 内閣府

平成28年4月より施行される「障害者差別解消法」についての基調講演に続き、パネルディスカッションでは、共生社会の実現に向けた課題と解決のためには何が求められているのか、わたしたちにできることは何かについて議論を深めます。

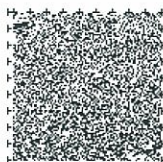


平成23年度「障害者週間」記念シンポジウム

基調講演・パネルディスカッションコーディネーター

東 俊裕 (内閣府障害者制度改革担当室長)

パネリスト



大野 更紗 氏
(作家)



金澤 泰子 氏
(書家)



成田 真由美 氏
(パラリンピックメダリスト)



忍足 亜希子 氏
(女優)

2 障害者週間「連続セミナー」

入場
無料

定員 100名

障害者週間の行事の一環として、障害者週間の趣旨にふさわしいセミナーを各団体が実施します。

開催日 平成25年12月5日(木)～6日(金)

会場 こどもの城 研修室 902～904会議室(最終頁参照)

主催 各団体

お申込み・お問い合わせは、

各セミナーの主催団体(最終頁参照)までお願いします。

12/5
(木)

① 10:00～ ● 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構

12:00 障害者雇用は今! ～精神疾患で休業した従業員の職場復帰に向けて～

障害者雇用促進法が改正され、法定雇用率の算定基礎に精神障害者が加えられることとなり、また、民間企業で雇用される精神障害者数も増加している。一方、企業の多くが採用後の精神疾患による休業社員を抱え、大きな問題になっている。そこで、「精神疾患で休業した従業員の職場復帰と雇用管理」に焦点を当て、地域障害者職業センターが実施する復職支援を紹介するとともに、企業が抱える現状を知り、精神障害者の雇用促進の方策を参加者とともに考える。

〈講演者〉 座長：望月 春樹 (神奈川県障害者職業センター所長)

パネリスト：梶原 隆芳 (梶原産業医事務所長)

和田 弓美子 (NECディスプレイソリューションズ株式会社 事業管理本部 総務部)

西嶋 美那子 (元東京経営者協会 障害者雇用アドバイザー)

湯田 麻子 (神奈川県障害者職業センター リワークカウンセラー)

② 13:00～ ● 特定非営利活動法人 ハート・プラスの会

15:00 内部障害者への理解を ～目に見えない障害をもって生活するということ～

ハート・プラスの会と長崎県立大学との共同研究ということで、内部障害者・内臓疾患者を対象にしたアンケート調査を実施する。当事者の抱える様々な問題を収集・整理・解析することで、単に見た目にわかりにくいという内部障害者・内臓疾患者の特徴に対する理解を求めるだけでなく、就労や福祉などを含めた社会的な支援の在り方についても考える場としたい。

〈講演者〉 吉田恵理子 (長崎県立大学看護栄養学部 准教授)

鈴木 英司 (NPO法人ハート・プラスの会)

その他

③ 15:30～ ● 公益社団法人 日本オストミー協会

17:30 オストメイトの世代ごとのケア(取組み状況と課題)

オストメイト(人工肛門・人工膀胱保有者)とは、がん等の疾患により腹部に排泄孔(ストーマ)を造設した人のことをいうが、先天的疾患等による肛門が無い新生児から通学・通勤する若年・成年のオストメイト、そして過半数以上の高齢者のオストメイトについて、世代ごとのストーマケアや社会生活における支援について課題とその解消に向けた取組みを紹介し、支援体制の拡大・強化を図っていきたい。

〈講演者〉 菊池 絵里 横浜南共済病院 WOC看護師

本部役員 (公社)日本オストミー協会 理事

支部役員 (公社)日本オストミー協会 支部

④ 18:00～ ● 一般社団法人 日本発達障害ネットワーク

20:00 発達障害とその課題 ～「教育」と「福祉」の視点から～

発達障害者支援法が施行されて8年が経過し、日本における発達障害を取り巻く状況も大きく変化している。この間、発達障害の社会的な認知が広がってきている一方で、発達障害に関する様々な誤解も散見される。今回のセミナーでは、発達障害について「教育」と「福祉」の双方の観点から特性や現在の課題を整理し、参加者とともに理解を深めていきたい。

〈講演者〉 柘植 雅義 日本発達障害ネットワーク理事/国立特別支援教育総合研究所 上席総括研究員

大塚 晃 日本発達障害ネットワーク理事/上智大学 総合人間科学部 社会福祉学科 教授

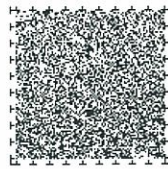
12/6
(金)

① 10:50～ ● 公益財団法人 共用品推進機構

12:00 共用品・共用玩具の工夫を探そう!

共用品(障害のあるなし、年齢の高低にかかわらず使いやすい製品等)や、共遊(きょうゆう)玩具(目や耳の自由な子どもたちも一緒に楽しめるおもちゃ)を、来場する子ども達に知ってもらい、障害のある人への理解を深めていきたい。

※本セミナーは、特定の小学生に対し実施するものですが、一般の方もその模様をご覧ください。また、写真撮影はセミナーの妨げになるので、ご遠慮願います。



② 13:00～ ● 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会

15:00 生活主体としての力を高める総合リハビリテーションの実践

～ある高機能自閉症成人の生活実践からの再考～

「全人間的復権」のリハビリテーションは、障害のある人を障害による制約を受けつつも意思をもって環境と相互作用しながら活動し成長し続ける主体と捉えている。本人の自己決定による行動実行から、自信を深め生活の満足度を高めることを通して、生活主体としての力を高めることを目指している。本人の生活実感と省察を支援、日々の生活に意味を見出し自己実現に向けた行動実行の過程に専門家が如何に立ち会うのか、本人(当事者)の役割と専門家各々の役割を求めたい。

【講演者】 座 長：阿部 一彦(東北福祉大教授)・木村 伸也(愛知医科大学教授)
講 師：矢本 聡(仙台市泉区保健福祉センター障害者支援係長)
本 人
吉川 一義(金沢大学人間社会研究域学校教育系教授)
沖山 稚子(越谷市障害者就労支援センター所長)

③ 15:30～ ● 社会福祉法人 全日本手をつなぐ育成会

17:30 知的障害者の生活と就労に関わる支援の現状と課題

～知的障害者の雇用義務化から15年を検証する～

平成10年に知的障害者の雇用義務化が実現し、それを機にトライアル雇用、就業・生活支援センター、ジョブコーチ制度、委託訓練事業、就労移行支援事業等がつくられ、知的障害者雇用は大きく進展してきた。また、これらの施策はこれからの発達障害、精神障害者の支援にもきわめて有効である。義務化から15年経過した現在、改めて各事業、また教育現場での現状について検証し、参加者と共に今後の課題を共有する。

【講演者】 講 師：松矢 勝宏(東京学芸大学名誉教授・
全日本手をつなぐ育成会就労支援ワーキングチーム委員長)
パネリスト：三田地 昭典 社会福祉法人電機神奈川福祉センター
ぽこ・あ・ぽこ施設長(多機能型事業所)
堀江 美里 特定非営利活動法人WEL'S新木場 副理事長
就業・生活支援センターWEL'S TOKYO
西村 周治 社会福祉法人東京都知的障害者育成会
東京ジョブコーチ支援室所長
原 智彦 東京都立青峰学園進路指導・生活指導担当主幹

④ 18:00～ ● 若年脳損傷者ネットワーク

20:00 されど開始せよ ― 摂食嚥下を諦めない

植物症からのリハビリテーションには意識障害の改善を想定したアプローチが必須である。意識障害を固定したものと見なすことは廃用症候群の進行を許し、却って現状維持すら難しくするからである。一般的に意識障害時の嚥下訓練は禁忌とされ、嚥下機能評価すら行われないことがある。しかし実際には意識障害が持続していても唾液嚥下が観察され、不顕性誤嚥も少なからず認められる。【何もしないリスクが一番大きい】ことを明らかにする。

【講演者】 泉 従道(JA長野厚生連 三才山病院 副院長・医師)
山内 直美(若年脳損傷者ネットワーク・東京)
濱野 早苗(若年脳損傷者ネットワーク・大分)
宮下 静香(若年脳損傷者ネットワーク代表)



毎年12月3日～9日は障害者週間です

障害のある人もない人も共に生きる社会へ

3 「障害者週間のポスター」原画展

入場無料

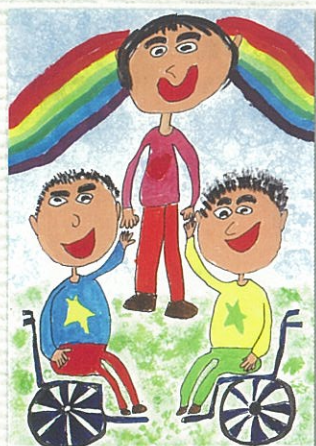
全国の小・中学校等から公募した「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間のポスター」の優秀作品の原画を展示します。

日時 ▶ 平成25年12月4日(水)～11日(水)
平日 12:30～17:30 土日 10:00～17:30

会場 ▶ こどもの城2階ギャラリー アトリウム側

主催 ▶ 内閣府

✿平成24年度「障害者週間のポスター」優秀作品✿



小学生部門
最優秀賞

こんどう かおる
近藤 薫
岐阜県・輪之内町立
福束小学校 3年



中学生部門
最優秀賞

さとう こうたろう
佐藤 光太郎
さいたま市・さいたま市立
柏陽中学校 1年



小学生部門
優秀賞

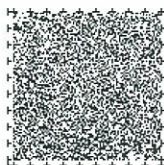
みやもと しゅう
宮本 柁
京都府・木津川市立
南加茂台小学校 6年



中学生部門
優秀賞

たかだ みき
高田 美貴
京都市・京都市立
東総合支援学校
中学部 2年

障害者基本法では、国民の皆様の中に広く基本原則(地域社会における共生、障害を理由とする差別の禁止等)に関する関心と理解を深めるとともに、障害のある方が社会、経済、文化その他のあらゆる分野の活動に参加することを促進するため、**毎年12月3日から9日までを障害者週間と定めています。**



会場のご案内

1 障害者フォーラム 2013

中央合同庁舎4号館2階 220会議室
〒100-8970 東京都千代田区霞が関3-1-1
Tel.03-3581-0277(直)
(内閣府障害者施策担当)



2 障害者週間「連続セミナー」

こどもの城 研修室 902~904会議室
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1
Tel.03-3797-5666(代)

3 「障害者週間のポスター」原画展

こどもの城 2階ギャラリー アトリウム側
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1
Tel.03-3797-5666(代)



● 連続セミナー参加団体のご案内(セミナーの開催順)

団体名	所在地	電話	FAX	URL	担当
独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構	〒261-8558 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2	043-213-6216	043-213-6556	http://www.jeed.or.jp	中村 篠塚
特定非営利活動法人 ハート・プラスの会	〒464-0082 名古屋市千種区上野1-3-9	052-718-1581	052-718-1581	http://www.normanet.ne.jp/~h-plus/	鈴木 加藤
公益社団法人 日本オストミー協会	〒124-0023 東京都葛飾区東新小岩1-1-1 トラスト新小岩901号	03-5670-7681	03-5670-7682	http://www.joa-net.org/	事務局
一般社団法人 日本発達障害ネットワーク	〒105-0013 東京都港区浜松町1-12-14 昭和アステック5号館5F	03-5733-6855	03-5733-6856	http://www.jddnet.jp	加藤
公益財団法人 共用品推進機構	〒101-0064 東京都千代田区猿樂町2-5-4 OGAビル2F	03-5280-0020	03-5280-2373	http://www.kyoyohin.org/	森川
公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会	〒116-0052 東京都新宿区戸山1-22-1	03-5273-0601	03-5273-1523	http://www.jsrpd.jp/	事務局
社会福祉法人 全日本手をつなぐ育成会	〒105-0011 東京都港区芝公園1-1-11 興和芝公園ビル2階	03-3431-0668	03-3578-6935	http://www.ikuseikai-japan.jp/	宮武
若年脳損傷者ネットワーク	〒879-5514 大分県由布市狭間町七蔵司1199-4	080-2791-3225	097-574-8754	http://www17.plala.or.jp/jakunen-s/	宮下

障害者週間行事に関する
お問い合わせ

平成25年度「心の輪を広げる障害者理解促進事業」事務局

〒151-0071 東京都渋谷区本町4-12-7 泉西新宿ビル5階

株式会社リサーチアンドソリューション (内)

TEL:03-6311-8654 FAX:03-6311-8655 e-mail:heart2013@ories.co.jp

内閣府ホームページ <http://www8.cao.go.jp/shougai/index.html>